

Jdg

Chapter 8

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

לָנוּ עָשִׂיתָ הַזֶּה הַדָּבָר מָה אַפְרַיִם אִישׁ אֵלָיו וַיֹּאמְרוּ 1
わたしたちに 行ったのか この 事を 何の エフライムの 人は 彼に そして-言った
[H2088](#) [H1697](#) [H4100](#) [H0669](#) [H0376](#) [H0413](#) [H0559](#)

אֵתוֹ וַיִּרְבּוּ בְּמִדְיָן לְהִלָּחֵם הָלַכְתָּ כִּי לָנוּ קָרְאוֹת לְבַלְתִּי
彼と そして-争った ミデヤンと 戦うために 行った のに わたしたちを 呼ぶことを 呼ばないで
[H0854](#) [H1738](#) [H4080](#) [H1980](#) [H7121](#) [H1115](#)

בְּחִזְקָה:
激しく
[H2394](#)

エフライムの人々はギデオンに向かい「あなたが、ミデアンびとと戦うために行かれたとき、われわれを呼ばれなかったが、どうしてそういうことをされたのですか」と言って激しく彼を責めた。

טוֹב הֲלוֹא כַּכֶּם עַתָּה עָשִׂיתִי מָה אֲלֵיהֶם וַיֹּאמֶר 2
まさる 確かに あなたがたのように 今 わたしは-行ったか 何を 彼らに そして-言った
[H3808](#) [H6258](#) [H4100](#) [H0413](#) [H0559](#)

אֲבִיעֶזֶר מִבְּצִיר אַפְרַיִם עֲלָלוֹת
アビエゼルの ぶどうの-収穫より エフライムの 落穂拾いは
[H0044](#) [H1210](#) [H0669](#) [H5955](#)

ギデオンは彼らに言った、「今わたしのした事は、あなたがたのした事と比べものになりましょうか。エフライムの拾い集めた取り残りのぶどうはアビエゼルの収穫したぶどうにもまさるではありませんか。

וְאֵת- עֶרְבַּ וְאֵת- מִדְיָן שָׂרֵי אֵת- אֱלֹהִים נָתַן בְּיָדְכֶם 3
そして オレブと を ミデヤンの 首領たちを を 神は 渡した あなたがたの-手に
[H0853](#) [H6159](#) [H0853](#) [H4080](#) [H8269](#) [H0853](#) [H0430](#) [H5414](#) [H3027](#)

רוּחַם רָפְתָה אֲזַ כַּכֶּם עֲשׂוֹת יִכְלְתִי וּמָה זָאֵב
怒りは 和らいだ その時 あなたがたのように 行うことが わたしが-できたか そして-何を ゼエブを
[H7307](#) [H7503](#) [H3201](#) [H4100](#) [H2062](#)

הַזֶּה הַדָּבָר בְּדַבְּרוֹ מִעָלָיו
この 言葉を 語ったとき 彼から
[H2088](#) [H1697](#) [H1696](#)

神はミデアンの君オレブとゼエブをあなたがたの手にわたされました。わたしのなし得た事は、あなたがたのした事と比べものになりましょうか」。ギデオンがこの言葉を述べると、彼らの憤りは解けた。

אֲשֶׁר הָאִישׁ מֵאוֹת וּשְׁלֹשׁ- הוּא עָבַר הַיַּרְדֵּן נִדְעוֹן וַיָּבֵא 4
ところの 人が 人の そして-三百の 彼は 渡った ヨルダン川に ギデオンは そして-来た
[H0376](#) [H3967](#) [H7969](#) [H1931](#) [H3383](#) [H1439](#) [H0935](#)

וַיִּרְדְּפִים: עֵיפִים אֵתוֹ
そして-追っていた 疲れて 彼と-共の
[H7291](#) [H5889](#) [H0854](#)

ギデオンは自分に従っていた三百人と共にヨルダンに行ってこれを渡り、疲れながらもなお追撃したが、

וַיֹּאמֶר לְאֲנָשָׁי סֹכּוֹת תִּנְנוּ נָא כִּכְרוֹת לֶחֶם לְעַם אֲשֶׁר 5
 そして-言った 人々に スコトの ください 丸を パンを 民に ところの

וְצַלְמֻנֶּעַ כִּי עֵיפִים הֵם וְאֲנֹכִי רָרַף אַחֲרָי זָבַח
 わたしの-足もとの なぜなら 疲れている 彼らは 追っている 後を ゼバフと
 H7272 H5889 H1992 H0595 H7291 H2078

וְצַלְמֻנֶּעַ מְלָכֵי מִדְיָן:
 王たちを ミデヤンの して-ツアルムナの
 H6759 H4428 H4080

彼はスコテの人々に言った、「どうぞわたしに従っている民にパンを与えてください。彼らが疲れているのに、わたしはミデヤンの王ゼバとザルムナを追撃しているのですから」。

וַיֹּאמֶר שָׂרֵי סֹכּוֹת הָרֶבֶף זָבַח וְצַלְמֻנֶּעַ עֵתָּה בְיָדְךָ 6
 そして-言った 首領たちは スコトの 擁が ゼバフと 今 して-ツアルムナの あなたの-手に

כִּי נָתַן לְצִבְאוֹךָ לֶחֶם:
 与えるのか あなたの-軍に パンを なら
 H5414 H3899

スコテのつかさたちは言った、「ゼバとザルムナは、すでにあなたの手のうちにあるのですか。われわれはどうしてあなたの軍勢にパンを与えねばならないのですか」。

וַיֹּאמֶר גִּדְעוֹן לָכֵן בְּתַת יְהוָה וְאֶת־זָבַח וְאֶת־צַלְמֻנֶּעַ 7
 して-言った ギデオンは それゆえ 渡されたとき 主が を ゼバフと して

בְּיָדִי וְדַשְׁתִּי אֶת־בֶּשֶׂרְכֶם וְאֶת־הַמִּדְבָּר וְאֶת־הַבְּרִקְנִים:
 わたしの-手に して-打つ を あなたの-肉を を 荒野の して 与げで
 H3027 H1758 H0853 H1320 H0854 H6975 H0854 H1303

ギデオンは言った、「それならば主がわたしの手にゼバとザルムナをわたされるととき、わたしは野のいばらと、おどろをもって、あなたがたの肉を打つであろう」。

וַיַּעַל וַיַּעֲנֵנוּ מִשָּׁם פְּנוּאֵל וַיְדַבֵּר אֲלֵיהֶם כְּצֵאת אוֹתוֹ 8
 して-上った そこから ペヌエルに して-語った 彼らに 同様に して-答えた 彼に

אֲנָשֵׁי פְּנוּאֵל כְּאֲשֶׁר עָנָו אֲנָשֵׁי סֹכּוֹת:
 人々は ペヌエルの とおりに 答えた スコトの
 H0376 H6439 H5523 H0376

そしてギデオンはそこからペヌエルに上り、同じことをペヌエルの人々に述べると、彼らもスコテの人々が答えたように答えたので、

וַיֹּאמֶר נִם־לְאֲנָשֵׁי פְּנוּאֵל לֵאמֹר בְּשׁוּבִי בְּשָׁלוֹם אֶתְנֶנְךָ אֶתְנֶנְךָ 9
 して-言った また 人々に 人々の 壊す を

הַמִּגְדָּל הַזֶּה:
 この 塔を
 H2088 H4026

ペヌエルの人々に言った、「わたしが安らかに帰ってきたとき、このやぐらを打ちこわすであろう」。

עָשָׂר כַּחֲמִשָּׁת עִמָּם וּמַחֲנֵיהֶם בְּקַרְקָר וּצְלַמֹּנֶע וְזָבַח 10
 十 約-五 彼らと-共に そして-陣営が カルカルにいた そして-ツアルムナは そして-ゼバフと
[H6240](#) [H2568](#) [H4264](#) [H7174](#) [H6759](#) [H2078](#)

מֵאַה מְאָה וְהִנְפְּלִים קֶדֶם בְּנֵי-מַחֲנֵה מְכָל הַנּוֹתָרִים כָּל אֶלֶף
 十二万 十二万 十二万 十二万 十二万 十二万 十二万 十二万
 十二万 十二万 十二万 十二万 十二万 十二万 十二万 十二万
[H3967](#) [H5307](#) [H4264](#) [H3605](#) [H3498](#) [H3605](#) [H0505](#)

וְעֹשְׂרִים אֶלֶף אִישׁ שָׁלַף חָרֵב:
 人の 人の 人 者-抜く 剣を
[H0505](#) [H0505](#) [H0376](#) [H8025](#) [H2719](#)

さてゼバとザルムナは軍勢おおよそ一万五千人を率いて、カルカルにいた。これは皆、東方の民の全軍のうち生き残ったもので、戦死した者は、つるぎを帯びているものが十二万人あった。

וַיַּעַל גִּדְעוֹן דָּרָךְ הַשְּׂכוּנִי בְּאֹהֶלִים מִקֶּדֶם לְזָבַח 11
 上った 道で 道で 道で 道で 道で 道で 道で
 上った 道で 道で 道で 道で 道で 道で 道で
[H5927](#) [H1439](#) [H1870](#) [H7931](#) [H0168](#) [H5025](#)

וַיַּגְבְּהָהּ וַיִּדְּ וְאֶת-הַמַּחֲנֵה וְהַמַּחֲנֵה הָיָה בָּטָח:
 ヨグベハの 打った 打った 打った 打った 打った 打った 打った
 ヨグベハの 打った 打った 打った 打った 打った 打った 打った
[H3011](#) [H5221](#) [H0853](#) [H4264](#) [H1961](#) [H0983](#)

ギデオンはノバとヨグベハの東の隊商の道を上って、敵軍の油断しているところを撃った。

וַיִּנּוֹסוּ זָבַח וּצְלַמֹּנֶע וַיִּרְדָּף אַחֲרֵיהֶם וַיִּלְכְּדוּ אֶת- 12
 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた
 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた 逃げた
[H5127](#) [H2078](#) [H6759](#) [H7291](#) [H0853](#) [H3920](#)

וַיִּשְׁנֵי מַלְכֵי מִדְיָן אֶת-זָבַח וְאֶת-צְלַמֹּנֶע וְכָל-הַמַּחֲנֵה
 二人の 二人の 二人の 二人の 二人の 二人の 二人の 二人の
 二人の 二人の 二人の 二人の 二人の 二人の 二人の 二人の
[H8147](#) [H4428](#) [H4080](#) [H0853](#) [H2078](#) [H0853](#) [H6759](#) [H3605](#) [H4264](#)

וַיִּחַרְדוּ:
 恐れさせた
[H2729](#)

ゼバとザルムナは逃げたが、ギデオンは追撃して、ミデアンのふたりの王ゼバとザルムナを捕え、その軍勢をことごとく撃ち取った。

וַיָּשָׁב גִּדְעוֹן בֶּן-יֹאשׁוּ מִן-הַמִּלְחָמָה מִלְמַעְלָה הַחֲרָס:
 戻った 戻った 戻った 戻った 戻った 戻った 戻った 戻った
 戻った 戻った 戻った 戻った 戻った 戻った 戻った 戻った
[H7725](#) [H1439](#) [H3101](#) [H4421](#) [H4608](#)

こうしてヨアシの子ギデオンはヘレスの坂をとおって戦いから帰り、

וַיִּלְכְּדוּ-נְעָרִים מֵאֲנָשִׁי סְכוֹת וַיִּשְׁאַלְהוּ וַיִּכְתֹּב אֵלָיו אֶת- 14
 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた
 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた 捕らえた
[H3920](#) [H5288](#) [H0376](#) [H5523](#) [H7592](#) [H3789](#) [H0413](#) [H0853](#)

וְשָׂרֵי סְכוֹת וְאֶת-זְקֵנֶיהָ שְׁבַעִים וְשִׁבְעָה אִישׁ:
 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを
 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを 首領たちを
[H8269](#) [H5523](#) [H0853](#) [H2205](#) [H7657](#) [H7651](#) [H0376](#)

スコテの若者ひとりをつかえて、尋ねたところ、彼はスコテのつかさたち及び長老たち七十七人の名をギデオンのために書きしるした。

וְצַלְמוֹנֶה וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל
 そして-ツアルムナだ ゼバフと 見よ そして-言った スコトの 人々の に そして-来た
[H6759](#) [H2078](#) [H2009](#) [H0559](#) [H5523](#) [H0376](#) [H0413](#) [H0935](#)

כִּי־יָדְךָ עַתָּה וְצַלְמוֹנֶה וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל
 あなたの-手に 今 そして-ツアルムナの ゼバフと 振が 言って わたしを そしりした ところの
[H3027](#) [H6258](#) [H6759](#) [H2078](#) [H3709](#) [H0559](#) [H0853](#)

לֶחֶם לְאִנְשֵׁיךָ וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל
 パンを 疲れた あなたの-人々に 与えるのか ことを
[H3899](#) [H3286](#) [H0376](#) [H5414](#)

ギデオンはスコテの人々のところへ行って言った、「あなたがたがかつて『ゼバとザルムナはすでにあなたの手のうちにあるのか。われわれはどうしてあなたの疲れた人々にパンを与えねばならないのか』と言って、わたしをののしつたそのゼバとザルムナを見なさい」。

וַיִּקַּח וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל
 とげを そして 荒野の いばらと そして 町の 長老たちを を そして-取った
[H1303](#) [H0853](#) [H6975](#) [H0853](#) [H2205](#) [H0853](#) [H3947](#)

וַיַּדְעַם וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל
 スコトの 人々を を それらで そして-罰した
[H5523](#) [H0376](#) [H0853](#) [H3045](#)

そして彼は、その町の長老たちを捕え、野のいばらと、おどろとを取り、それをもってスコテの人々を懲らし、

וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל
 町の 人々を を そして-殺した 壊した ペヌエルの 塔を そして
[H0376](#) [H0853](#) [H2026](#) [H5422](#) [H6439](#) [H4026](#) [H0853](#)

またペヌエルのやぐらを打ちこわして町の人々を殺した。

וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל
 殺した ところの 人々は どこにいる ツアルムナ そして-に ゼバフと に そして-言った
[H2026](#) [H0376](#) [H0375](#) [H6759](#) [H0413](#) [H2078](#) [H0413](#) [H0559](#)

כְּבָנֶיךָ וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל
 子のような 姿が ひとりひとりが 彼らのようだった あなたのようで そして-言った タボルで
[H8389](#) [H0259](#) [H3644](#) [H3644](#) [H0559](#) [H8396](#)

הַמֶּלֶךְ:
 王の
[H4428](#)

そしてギデオンはゼバとザルムナに言った、「あなたがたがタボルで殺したのは、どんな人々であったか」。彼らは答えた、「彼らはあなたに似てみな王子のように見えました」。

וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל וְיִבְאֵל
 もし 主にかけて 生きている 彼らは わが-母の 子らだ わが-兄弟たちだ そして-言った
[H3863](#) [H3068](#) [H1992](#) [H0517](#) [H0251](#) [H0559](#)

אֲתֶכֶם הָרַגְתִּי לֹא אֹתָם הָחַיְתָם
 あなたがたを 殺しはしなかった ない 彼らを 生かしていたなら
[H0853](#) [H2026](#) [H3808](#) [H0853](#) [H2421](#)

ギデオンは言った、「彼らはわたしの兄弟、わたしの母の子たちだ。主は生きておられる。もしあなたがたが彼らを生かしておいたならば、わたしはあなたがたを殺さないのだが」。

20
 וַיֹּאמֶר וְיִתֵּר לְבָכוֹרוֹ קָוָם הָרָג אֹתָם וְלֹא־ שָׁלַף הַנְּעָר הַרְבּוֹ
 剣を 若者は 抜かなかつた しかし-ない 彼らを 殺せ 立て 長子に エテルに そして-言った
[H2719](#) [H5288](#) [H8025](#) [H3808](#) [H0853](#) [H2026](#) [H1060](#) [H3500](#) [H0559](#)

כִּי יָרָא כִּי עוֹדְנִי נָעַר:
 若かつた まだ なぜなら 恐れた なぜなら
[H5288](#) [H5750](#) [H3372](#)

そして長子エテルに言った、「立って、彼らを殺さない」。しかしその若者はなお年が若かったので、恐れてつるぎを抜かなかつた。

21
 וַיֹּאמֶר זִבְחָ וַיְצַלְמֹנֶעַ וְקָוָם אַתָּה וּפָנַעַ כָּנּוּ
 ぜバフと ゼバフと そして-言った そして-ツアルムナは 立て あなたが そして-打て わたしたちを
[H2078](#) [H0559](#) [H6759](#) [H6293](#)

כִּי כַּאֲשֶׁר גְּבוּרָתוֹ וַיִּקָּם גִּדְעוֹן וַיַּהַרְגֵם אֶת־ זִבְחָ
 ぜバフと を そして-殺した ギデオンは そして-立ち上がった 力が 人のように なぜなら
[H2078](#) [H0853](#) [H2026](#) [H1439](#) [H0853](#) [H3947](#) [H1369](#) [H0376](#)

וְאֶת־ צַלְמֹנֶעַ וַיִּקַּח אֶת־ הַשְּׁהַרְנִים אֲשֶׁר בְּצוּאֵרֵי גַמְלִיָּהִם:
 ザルムナを そして 取って そして-取った を 三日月飾りを ところの 首の らくだの
[H0853](#) [H6759](#) [H0853](#) [H3947](#) [H0853](#) [H7720](#) [H1581](#)

そこでゼバとザルムナは言った、「あなた自身が立って、わたしたちを撃ってください。人によってそれぞれ力も違いますから」。ギデオンは立ちあがってゼバとザルムナを殺し、彼らのらくだの首に掛けてあった月形の飾りを取った。

22
 וַיֹּאמְרוּ אִישׁ־ וְיִשְׂרָאֵל אֶל־ גִּדְעוֹן מְשַׁל־ בָּנוּ גַם־
 人は そして-言った イスラエルの に ギデオン 治めてください わたしたちを また
[H0376](#) [H0559](#) [H3478](#) [H0413](#) [H1439](#) [H4910](#) [H1571](#)

אַתָּה גַם־ בְּנֵה בְנֵה גַם־ בֶּן־ בְּנֵה כִּי הוֹשַׁעְתָּנוּ מִיַּד מִדְיָן:
 また あなたの-息子も また あなたの-息子も また 息子の 子の また 救った なぜなら 手から ミデヤンの
[H1571](#) [H1571](#) [H1571](#) [H1571](#) [H1571](#) [H3027](#) [H3467](#) [H4080](#)

イスラエルの人々はギデオンに言った、「あなたはミデヤンの手からわれわれを救われたのですから、あなたも、あなたの子も孫もわれわれを治めてください」。

23
 וַיֹּאמֶר אֲלֵהֶם גִּדְעוֹן לֹא־ אֶמְשַׁל לֹא־ בְכֶם וְלֹא־
 彼らに そして-言った ギデオンは 治めない ない あなたがたを わたしは 治めない
[H0413](#) [H0559](#) [H1439](#) [H3808](#) [H4910](#) [H0589](#) [H3808](#)

יִמְשַׁל בְּנִי בְכֶם יְהוָה יִמְשַׁל אֲנִי בְכֶם:
 わが-息子も あなたがたを 治める 主が 治める あなたがたを
[H4910](#) [H3068](#) [H4910](#)

ギデオンは彼らに言った、「わたしはあなたがたを治めることはいたしません。またわたしの子もあなたがたを治めてはなりません。主があなたがたを治められます」。

24
 וַיֹּאמֶר אֲלֵהֶם גִּדְעוֹן אֲשַׁאֲלֶה מְכַם שְׂאֵלָה וְתַנְיֵה לִּי
 彼らに そして-言った ギデオンは 彼らに 願いたい あなたがたに 願いを わたしに
[H0413](#) [H0559](#) [H1439](#) [H7592](#) [H7596](#) [H5414](#)

אִישׁ נָנִים שְׂלָלוֹ כִּי־ נִזְמִי זָהָב לָהֶם כִּי יִשְׁמַעְאֵלִים הָיָה:
 人は 戦利品の 耳飾りが なぜなら 金の 彼らに なぜなら イシュマエル人であった
[H0376](#) [H5141](#) [H7998](#) [H5141](#) [H2091](#) [H5141](#) [H3459](#) [H1992](#)

ギデオンはまた彼らに言った、「わたしはあなたがたに一つの願いがあります。あなたがたのぶんどった耳輪をめいめいわたしにください」。ミデヤンびとはイシュマエルびとであったゆえに、金の耳輪を持っていたからである。

אִישׁ שָׁמָּה וַיִּשְׁלִיכוּ וַיִּשְׂמְלוּ אֶת־וַיַּפְרֶשׁוּ נָתַן נָתַן וַיֹּאמְרוּ 25
 人は そこに そして-投げ入れた 外套を を そして-広げた 与える 必ず そして-言った
[H0376](#) [H8033](#) [H7993](#) [H8071](#) [H0853](#) [H6566](#) [H5414](#) [H5414](#) [H0559](#)

נָזַם שְׁלָלוֹ:
 戦利品の 耳飾りを
[H7998](#) [H5141](#)

彼らは答えた、「わたしどもは喜んでそれをさしあげます」。そして衣をひろげ、めいめいぶんどった耳輪をその中に投げ入れた。

וַיְהִי מִשְׁקַל נִזְמוֹ הַזָּהָב אֲשֶׁר שָׁאַל אֶלֶף וּשְׁבַע־מֵאוֹת זָהָב לְבָר 26
 別は 金 の 七百 千 求めた ところの 金の 耳飾りの 重さは そして-なった
[H0905](#) [H2091](#) [H3967](#) [H7651](#) [H0505](#) [H7592](#) [H2091](#) [H5141](#) [H4948](#) [H1961](#)

מִן־הַשְּׁהַרְנִים וַהֲנִסְפוֹת וּבְגָדָיו הָאֲרָגָמָן שְׁעָל מַלְכֵי מִדְיָן
 ミデヤンの 王たちの ところの 紫の そして-衣の そして-首飾りと 三日月飾りと からの
[H4080](#) [H4428](#) [H0713](#) [H5188](#) [H7720](#)

וּלְבָר מִן־הָעֲנָקוֹת אֲשֶׁר הָעֲנָקוֹת גַּמְלִיהֶם:
 らくだの 首の ところの 首飾りと からの そして-別に
[H1581](#) [H0905](#)

こうしてギデオンが求めて得た金の耳輪の重さは一千七百金シケルであった。ほかに月形の飾りと耳飾りと、ミデアンの王たちの着た紫の衣およびらくだの首に掛けた首飾りなどもあった。

וַיַּעַשׂ אֹתוֹ גִּדְעוֹן לְאֶפֶד וַיִּצַּג אֹתוֹ בְּעִירוֹ בְּעַפְרָה 27
 オフラに 彼の-町に それを そして-置いた エポデに ギデオンは それを そして-造った
[H6084](#) [H0853](#) [H3322](#) [H0646](#) [H1439](#) [H0853](#)

וַיִּזְנוּ כָּל־יִשְׂרָאֵל אַחֲרָיו שָׁם וַיְהִי לְגִדְעוֹן
 ギデオンと そして-なった そこで それの-後を追って イスラエルは すべての そして-姦淫した
[H1439](#) [H1961](#) [H8033](#) [H3478](#) [H3605](#) [H2181](#)

וּלְבֵיתוֹ לְמוֹקֵשׁ:
 巽に そして-彼の-家にとって
[H4170](#)

ギデオンはそれをもって一つのエポデを作り、それを自分の町オフラに置いた。イスラエルは皆それを慕って姦淫をおこなった。それはギデオンとその家にとって、わなとなった。

וַיִּכְנַע מִדְיָן לְפָנָיו בְּנֵי יִשְׂרָאֵל וְלֹא יָסְפוּ
 ミデヤンは そして-屈服した 子らの 前で 再び-上げなかった
[H3665](#) [H4080](#) [H6440](#) [H3478](#) [H3808](#) [H3254](#)

לְשֹׂאת רֹאשָׁם וַהֲשִׁקֹּט הָאָרֶץ אַרְבַּעִים שָׁנָה בִּימֵי גִדְעוֹן:
 頭を 上げることを そして-安らいだ 地は 四十 年 日々 ギデオンの
[H5375](#) [H8252](#) [H0776](#) [H0705](#) [H8141](#) [H3117](#) [H1439](#)

このようにしてミデヤンはイスラエルの人々に征服されて、再びその頭をあげることができなかつた。そして国はギデオンの世にあるうち、四十年のあいだ太平であった。

וַיֵּלֶךְ יִרְבֵּעַל בֶּן־יֹאשׁ וַיָּשָׁב בְּבֵיתוֹ:
 エルバアルは そして-行った 息子 ヨアシュの そして-住んだ 自分の-家に
[H3378](#) [H3101](#) [H3427](#)

ヨアシの子エルバアルは行って自分の家に住んだ。

וּלְגִדְעוֹן הָיוּ שְׁבַעִים בָּנִים יָצְאוּ מִלְּפָנָיו וְרַבּוֹת הָיוּ לּוֹ:
 そして-ギデオンには 七十 息子が 出た 腰から 妻が 多く いた 彼に
[H7657](#) [H1961](#) [H1439](#) [H3409](#) [H3318](#) [H0802](#) [H1961](#)

ギデオンは多くの妻をもっていたので、自分の子供だけで七十人あった。

אֶת־נִשְׁמֹתַי וְפִלְגְשֵׁי אֲשֶׁר בְּשֵׁכֶם יָלַדְתִּי לּוֹ נָם־לּוֹ הָיָא בֶן־וְנִשְׁמַתְךָ אֶת־נִשְׁמֹתַי וְפִלְגְשֵׁי אֲשֶׁר בְּשֵׁכֶם יָלַדְתִּי לּוֹ נָם־לּוֹ הָיָא בֶן־וְנִשְׁמַתְךָ
を して-付けた 息子を 彼女も また 彼に 産んだ シェケムの ところの して-そばめが
H0853 H1931 H1571 H3205 H7927 H6370
שְׁמוֹ אַבְיִמֶלֶךְ:
名を アビメレクと
H8034 H0040

シケムにいた彼のめかけがまたひとりの子を産んだので、アビメレクと名づけた。

וַיָּמָת גִּדְעוֹן בֶּן־יֹאשֻׁבִיחַ בְּשִׁיבָה טוֹבָה וַיִּקְבְּרֵהוּ בְּקִבְרוֹ
ギデオンは して-死んだ ヨアシュの 息子 老齢で 良い 葉られた 墓に
H4191 H1439 H3101 H7872 H6912 H6913
וַיֹּאשֻׁבִיחַ אָבִיו בְּעֹפְרָה הָעֲזָרִי: אֲבִי
ヨアシュの 父の オフラに アビエゼル人の
H3101 H0001 H6084 H0033

ヨアシの子ギデオンは高齢に達して死に、アビエゼルびとのオフラにある父ヨアシの墓に葬られた。

וַיָּהִי כַּאֲשֶׁר מָת גִּדְעוֹן וַיָּשׁוּבוּ בְנֵי יִשְׂרָאֵל
そして-なった とおりに 死んだ ギデオンが 立ち戻った 子らは イスラエルの
H1961 H4191 H1439 H7725 H3478
וַיִּזְנוּ אַחֲרָיו הַבְּעָלִים וַיִּשְׁמְנוּ לָהֶם בְּרִית־בְּעַל
そして-姦淫した 後を-追って バアルたちの して-置いた 自分たちのために バアル-ベリトを
H2181 H1170
לְאֱלֹהִים:
神として
H0430

ギデオンが死ぬと、イスラエルの人々はまたバアルを慕って、これと姦淫を行い、バアル・ベリテを自分たちの神とした。

וְלֹא זָכְרוּ בְנֵי יִשְׂרָאֵל אֶת־יְהוָה אֱלֹהֵיהֶם הַמְצִילֵם אֹתָם
そして-ない 思い出さなかった 子らは イスラエルの を 主を 神を 救った 彼らを
H3808 H2142 H3478 H0853 H3068 H0430 H5337 H0853
מִיַּד כָּל־אֹיְבֵיהֶם מִסְבִּיב:
手から すべての 敵の 周りの
H3027 H3605 H0341 H5439

すなわちイスラエルの人々は周囲のもろもろの敵の手から自分たちを救われた彼らの神、主を覚えず、

וְלֹא־עָשׂוּ חֲסֵד עִשׂוּ חֲסֵד עִשׂוּ חֲסֵד עִשׂוּ חֲסֵד
して-ない 行わなかった 恵みを と共に 家 エルバアルの ギデオンの して-良いことに
H3808 H3378 H1439 H3605
וְהָטוֹבָה הָיְתָה לְיִשְׂרָאֵל: עִשָּׂה עִשָּׂה עִשָּׂה עִשָּׂה
良いこと 行った と共に 行っ 行った 行った
H3478

またエルバアルすなわちギデオンがイスラエルのためにしたもろもろの善行に応じて彼の家族に親切をつくすこともしなかった。